

PRESS RELEASE

2020/06/9

防水・断熱・補強の**SOSEI**事業、タイへ進出 米ダウ・ケミカル参画の HABITAT プロジェクト支援で実績

株式会社トヨコーは、2019年7月に設立したTOYOKOH (THAILAND) Co., Ltd.が中心となり、タイでの屋根の補修事業に参入することを発表いたします。時期は2020年9月を予定しております。トヨコーが2006年に独自開発した、老朽化した工場屋根の防水性や断熱性を高め、補強するSOSEI（蘇生）工法を、日系企業を中心としたタイ進出の製造業の工場や、物流各社の倉庫、マンション等の高層建築での屋根補修に提供いたします。また、2020年2月にタイ王国ラヨーン県で米化学大手ダウ・ケミカルが主導する、低所得者向けの住宅建設支援「HABITATプロジェクト」にも連携して参画し、現地に建設中の住宅の屋根にSOSEI（蘇生）工法を施工いたしました。



トヨコーは、日本が直面している「インフラ等の老朽化」「生産年齢人口の減少」という社会問題を解決すべく、インフラ等構造物をより長く使い続けるための循環型の技術開発を進めてきました。このうち、2006年に独自開発したSOSEI（蘇生）工法は、スレートや金属の老朽化屋根に3層の特殊樹脂を吹き付けることで延命が完了する技術で、防水や断熱、補強などの効果を生むものです。14年の実績があり、日本国内で自動車、電機、食品などの大手メーカーの工場をメインに、延べ約92万㎡以上の屋根を施工してきました。

そして、日系企業が多数進出しており、製造業にとって東南アジアの一大拠点でもあるタイでの屋根の補修事業に参入を見据え、2019年7月にTOYOKOH (THAILAND) Co., Ltd.を設立しました。

2020年2月にはタイ王国ラヨーン県で、米化学大手ダウ・ケミカルの子会社であるタイ現地法人が20年近く実施してきた、低所得者向けの住宅建設支援「HABITATプロジェクト」が行われました。トヨコーもダウと連携して協力することで、建設中の住宅の屋根にSOSEI（蘇生）工法を施工いたしました。その際の材料は、強い紫外線と高温多湿のようなタイの気候条件に合わせたものをダウより調達しております。

この「HABITATプロジェクト」での施工実績を元に、タイでも循環型社会の実現を進めてまいります。新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴って、タイでも非常事態宣言が出されるなどで事業活動の停止を余儀なくされていましたが、同年6月末での非常事態宣言が解除されるとの方向性がタイ政府から示されたことを受け、活動を再開する予定です。

<タイ進出の背景>

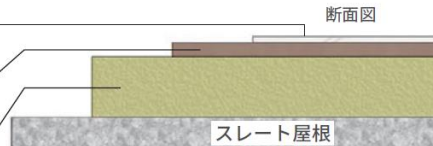
タイは7000社を超えるとされる日系企業が集積する、日本経済にとっても大きな地位を占める友好国です。全土に広がる工業団地には、日系製造業をはじめとした工場のほか、多くの物流業者の倉庫などがあります。

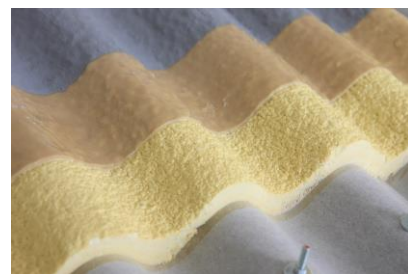
タイの気候は、日本のように巨大台風の直撃や地震等の災害は少ないものの、強い日差しが通年にわたって照りつけるほか、雨季などには激しい降雨を伴うなど、厳しい気象条件下にあります。

タイで建てられた工場や倉庫、また首都バンコクを中心に建設が相次ぐ高級コンドミニウムなどは、屋根の劣化が日本よりも早く進むことがわかっています。このため、数年ごとに屋根の補修・ふき替えなどのメンテナンスが不可欠になっており、定期的に補修コストがかかるなど、工場の設備維持関係者にとっては頭を悩める課題となっていました。

<SOSEI（蘇生）工法の概要>

トヨコーが開発した、SOSEI（蘇生）工法は、「塗料」と「樹脂」という、2つの異なる化学分野を組み合わせ、独自の工法です。下記、3層の樹脂材を屋根に直接吹き付けることで成型していくのが特徴です。特に老朽化してアスベストを含み水洗いできないスレート屋根を、樹脂によってまるごと封じ込められるという強みがあります。さらに「防水」「断熱」「補強」「防音」「結露対策」などの効果が得られて、コスト優位性もあることから、国内で多くの顧客から厚い支持を獲得してきました。

第3層：SOSEI トップ 耐候性塗料（2液ウレタン系溶剤）	塗布量：0.12kg/m ² ~	 断面図 使用材料：合計 約 2.5kg/m ² 適用下地：スレート屋根・銅板屋根・RC・屋上シート防水等
第2層：SOSEI コート 防水・補強材（特殊ポリウレタン樹脂）	塗布量：1.5kg/m ² ~	
第1層：SOSEI フォーム 接着・断熱材（特殊ポリウレタンフォーム）	塗布量：0.5kg/m ² ~ 膜厚：t=10mm~	



SOSEI（蘇生）工法はその特徴から、自然災害への備えとしても強みを発揮します。

【動画はこちらから】

■台風

強風時、スレート目地や端部へ隙間風を入り込ませないため、割れや飛散を防ぎます。近隣への被害も防止します。

■地震

屋根荷重が約2.5 kg/m² と軽いため、建屋に負担をかけず、耐震工事の補強費用を軽減できます。屋根材や天井材の建物内への剥落のリスクも低くなります。

■ゲリラ豪雨

スレートの重なり目や、フックボルトの周囲をシームレス化することにより、漏水を予防します。

■気温上昇

厚さ10mmの外断熱効果によって、猛暑日も屋根裏室温の上昇を抑えます。



SOSEI映像



<「HABITATプロジェクト」について>

「誰もがきちんとした場所で暮らせる世界（A world where everyone has a decent place to live）」の実現を目指して、世界70 カ国以上で住まいの問題に取り組む国際NGO「ハビタット・フォー・ヒューマニティ」が進めるプロジェクトです。1976年に、米ジョージア州アメリカスで発足し、貧困により劣悪な住環境に暮らす家族に非営利で無利子の住宅支援を開始しました。「安心して暮らせる住まいは健全で豊かな生活を営むための基盤だ」との考えから、家の建築支援に加え、衛生設備の設置支援や建築技術の普及や、災害に強いコミュニティ作りなど、住まいの改善・確保、コミュニティ全体の発展を目指した支援に取り組んでいます。

タイでは1998年に同国東北部の都市・ウドンタニでプロジェクトが始まり、2007年からはタイの北部チェンマイ、東部ラヨン、中部パトムタニ、南部パンガーの各県で住宅建設支援を続けてきました。米ダウ・ケミカルはタイ現地法人のダウ・タイランド・グループ（Dow Thailand Group）を通じて2004年からHABITATプロジェクトに参画しています。トヨコーは今回の2020年2月に初めて、ダウと連携して参画しました。

会社概要

社名：	株式会社トヨコー（ https://toyokoh.com/ ）
本社所在地：	静岡県富士市青島町39
設立：	1996年3月
代表者：	代表取締役 社長 豊澤一晃 代表取締役 社長 茂見憲治郎
資本金：	8億7,600万円（資本準備金・その他資本剰余金を含む）
事業内容：	屋根の防水・断熱・補強工事ならびにレーザー装置を用いた塗装・錆・有害物質等を除去するクリーニング事業

現地法人

社名：	TOYOKOH (THAILAND) Co., Ltd.
所在地：	WeWork TDPK, Level 5 Pegasus Bldg, 101, Sukhumvit Rd, Bang Chak, Prakanong, Bangkok 10260
設立：	2019年7月
代表者：	JIRAYUPAT RATTANAN
連絡先：	nick@toyokoh.com



本件に関するお問い合わせ先

株式会社トヨコー

広報担当：菊川春佳